

ESフロアパネル(R) 取扱説明書

適合車種：200系ハイエース S-GL



このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

お取付け、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったお取付け、ご使用による事故等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商品には万全を期していますが、万一、欠品または内容に相違がある場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社オグショー

435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町1841-1

TEL:053-421-0122 FAX:053-421-3686

製品内容

作業に取掛かる前に製品内容の確認を必ず行ってください。



※1型～3型前期は高さ26mm、3型後期以降は高さ36mmのカラーを使用します。※車輛の細かな製造時期や個体差によっては、上記と限らない場合もありますので、実際にご確認ください。必要に応じて入れ替えてご使用ください。
※パンDX用には付属しません。



No.	部品名称	標準
①	パネル本体(フロント側)	1
②	パネル本体(リア側)	1
③	H型モール	1
④	カラー高さ26mm※	4
⑤	カラー高さ36mm※	4
⑥	M8ノブボルト 70mm	4
⑦	ワッシャー	4

必要工具

●ソケット 14mm※ ●ソケット12mm ●ラチェット

※ソケット14mmは4型パワースライドドア装着車のみ必要となります。

注意事項

 注意	安全のために必ず守っていただきたいこと。 守らないと損害又は事故につながる恐れがあります。
 アドバイス	お車のために必ず守って頂きたいこと。 守らないと車両損害につながる恐れや正規機能を確保できないことがあります。

取付上の注意事項

- ・取付け作業は、車両を平坦な場所に止めパーキングブレーキをしっかりと行ってください。また、安全を確保するためエンジンキーは必ずOFFにしてください。
- ・取付け作業時、本製品および車両側部品等に傷を付けないよう十分注意してください。
- ・ドリルを使用する際は、奥のパネルを傷つけないように先端から位置規制を行ってください。

この取扱説明書では、車両の年式に応じて、○型と表記しています。下記をご確認の上、作業をおすすめください。

1型：2004年8月～（平成16年8月～）
 2型：2007年8月～（平成19年8月～）
 3型前期：2010年7月～（平成22年7月～）
 3型後期：2012年5月～（平成24年5月～）
 4型前期：2013年12月～（平成25年12月～）
 4型後期：2014年12月～（平成26年12月～）

6型：2020年5月～（令和2年5月～）
 現行型：2022年4月～（令和4年4月～）

ESフロアパネルをお取り付けいただく際のご注意点

ESフロアパネル(F)と同時装着する際を含め、ボルトで本締めして固定する前に、すべてのフロアパネルを仮置きし、パネルとパネルとの間の隙間、また内張りとパネルとの隙間のバランスを調節した上で最後に穴位置を合わせボルトで締めて固定してください。また、ESフロアパネル(F)と(R)の間はパネル同士が擦れることで生じる軋み音を避けるため1~2mm程度の隙間を開けることがおすすめです。

取付手順



①～③ は、4型以降のパワースライドドア装着車のみ必要となる作業です。
 該当しない場合 **④** へお進みください。

①

画像のように、リアシートベルトのフロアへの固定部分の向きが助手席側・運転席側どちらともボディ側(外側)になるよう調節します。
 (すでに画像の向きになっている場合は作業の必要はありません **④** へお進みください。)



2

樹脂カバーを取外し、ボルトが見える状態にします。



3

ソケットレンチ14mmを使用してボルトを緩め、画像のようにボディ側(外側)に向くよう調節します。位置を調節したらボルトをしっかり締め直してください。



4

タイヤハウス前後の純正フック位置のマットをめくり折り返します。



5

ソケットレンチ12mmを使用してフロア4箇所にある純正フックを取外します。



6

純正フックを外した位置に付属のカラーを置きます。ボディのナット穴が隠れないようにします。

※バンDXには取付けません。

※1型~3型前期は高さ26mm、3型後期以降は高さ36mmのカラーを使用します。車輛の細かな製造時期や個体差によっては上記と限らない場合もありますので、実車にてご確認いただき必要に応じて入れ替えてご使用ください。



7

フロント側のパネルを置きます。パネルは助手席側へ斜めにしながら置いてください。



※ボディ内張に擦らないように慎重に作業してください。



8

付属のH型モールを装着します。モールは前後上下の向きがあります。下図のように少し長いほうが下側、後側になるようにはめ込んでください。



モールが硬くなっている場合は、ドライバーなどを使い、柔らかくしてからはめて下さい。



9

後側のパネルを装着します。8で取付けたH型モールにはめ込み取付けます。

**11**

フロアパネルの穴位置と、ボディの穴位置が合っているかを確認します。合っていない場合、パネルの位置を調整してください。

※車輛の細かな製造時期や個体差によって穴位置が合わない場合もありますのであらかじめご了承ください。

**12**

付属のノブボルト、ワッシャーで、タイヤハウス前後の4箇所を1箇所ずつ仮締めしていきます。

**12**

4箇所すべてのボルトを本締めしたら完了です。



※定期的にボルトに緩みがないかを確認し必要に応じて増し締めしてください。

※ボルトを締めすぎてしまうと板が反ってしまうため注意が必要です。

ご注意ください

■すべての商品につきまして

- ・お取付けの際には、必ず取扱説明書をご覧の上、作業を行なってください。
- ・お取付け作業を行なう際には、軍手や長袖などで身体を保護し、十分に注意してください。
- ・作業を行なう際は、車両を水平な場所に移動させ、近くにガソリンなどの危険物や可燃物がない安全な場所で行なってください。
- ・重量物のお取付けの際には、何人かで慎重に作業を行なってください。
- ・ボルト・ナットの締め付け不良は、破損や部品の脱落などにつながる恐れがありますので、十分に注意して作業を行なってください。
- ・定期的に各部に異常がないかを確認してください。ボルト類などに緩みがないか確認し、定期的に増し締めを行なってください。
- ・故障の原因となりますので、指定された適合車両以外へのお取付けは行なわないでください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、走行を中止し、安全な場所に移動して異常個所の点検を行なってください。

保証規定

1. 取扱説明書、本添付ラベル等の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合、無料で故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店、または当社サービス窓口にご来店いただき、部品単体でご持参ください。修理を行なうために交換された旧部品、または機械の一部にはお返しできないものがあります。
 2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
 3. 次のような場合には保証期間でも有料修理になります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合
 - (2) 本保証書に保証期間、お客様名、販売店名及び押印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) ご使用中の交通事故等お客様の取扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障及び損傷
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷。
 - (6) 本製品に接続している機器及び消耗品に起因する故障及び損傷。
 - (7) 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、劣化した場合。
 - (8) 本製品を車両用以外の目的で使用した場合。
 4. ご不明な点はお買い上げの販売店、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。
 5. 本保証書は国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとに置いて無料保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	200系ハイエース ESフロアパネル(R) ESノンスリップ対応	
保証期間	ご購入日から1年間	
お客様情報	ご住所	
	お名前	
	お電話番号	
※販売店・住所・電話番号		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

※この保証書は、本書記載内容を無料修理を行なう事をお約束するものです。(上記に記載の保証規定をご覧ください)

※お買い上げの日から上記期間中、万が一故障が発生した場合、ご提示の上、お買い上げの販売店または当社サービス窓口にて部品単体でご持参ください。

※持込修理(出張修理の場合、出張費用は有料)になります。